

2022.6.20

一般社団法人

示現会

事務所 ☎ 03-3824-9128

○ 巡回展報告

裏面 ○＜特集＞ 熊本公募展について

国立新美術館での七十五周年記念示現会展が閉幕して8日後には兵庫での巡回展が始まりました。それぞれ巡回展の開催には大変なご苦労がありますが、特に兵庫の皆さんには改めて「お疲れ様」を言いたいと思います。

さて、裏面では今年も巡回展の会期に公募展を実施する支部が多いのですが、例年100名近い出品者が集まる熊本を取り上げてみました。

巡回展報告

兵庫展

本展を終えて10日と空けず、4月27日から5月1日まで兵庫展が開催されました。

会場が昨年と変わったことに加え、例年になく不安定な天候の幕開けで入場者数を心配していましたが、1000人を超える鑑賞者があり喜んでいきます。

また、巡回作品はもちろんのこと、支部公募展も質の高い作品がそろい、うれしい限りでした。入賞者には来年の本展出品を勧めたと思います。井上先生には展示指導の他、公募展出品者や支部員の作品の講評を丁寧にしていただき、実のある巡回展となりました。

兵庫支部長 高見雅裕博



井上常務理事による作品講評



岐阜展

5月の大型連休中に岐阜県美術館で第75回示現会岐阜展を開催しました。本部の錦織重治先生に展示指導と初日開会式の作品指導をしていただきました。支部会員それぞれに懇切丁寧な作品指導と今後の制作のヒントとなるアドバイスを多くいただきました。同時に主催者の岐阜新聞の取材もあり、和やかな雰囲気の中に岐阜展が開幕しました。連休中の開催で入場者数はやや控えめの2000名弱。開会初日に第1回新役員会を行い、会員増や岐阜支部活性化等の諸課題解決に、月例役員会を開催して取り組むことを決めました。

岐阜支部長 内木健二



錦織常務理事による作品の講評と会場風景



福岡展

75 周年記念展も昨年と同様に、コロナ禍の影響を受けての開催でしたが、入場者は 74 回展より大幅な増加で、活気あふれる展覧会になりました。示現会 75 周年のあゆみはテーブルで展示しました。75 年間の示現会の重みが伝わり来場者の方々も熱心に見入っておられました。「75 周年記念示現会 福岡賞」を篠原裕輔先生が受賞されました。

福岡支部担当 党美智代



福岡賞を受賞された篠原先生
を囲んで記念撮影



75周年の歩みの展示

巡回展の予定

徳島展 6月17日(金)~6月21日(火)
＜阿波銀ホール＞

山形展 6月29日(水)~7月3日(日)
＜山形美術館＞

青森展 7月27日(水)~7月31日(日)
＜青森市民美術展示館＞

京都展 8月30日(火)~9月4日(日)
＜京都市京セラ美術館＞

旅路のコースに巡回展を入れてみませんか。また知人などにも案内を！

具象 円熟の美

示現会展岐阜展が開幕

県美術館

示現会は1947年設立の二支部長（中津川市）の「役者」と高綱・地歌鑑賞、「本陣」の洋画家、故江崎寛文氏や岐阜市出身だったことから、設立当初より岐阜展が開かれている。

本展入賞作品など全国巡回60点と同支部作家の27点を展示。風景や人物、静物を描いた100号前後の大型作品が並び、同支部からは、内木健一を感ずる「示現会展岐阜展」

二支部長（中津川市）の「役者」と高綱・地歌鑑賞、「本陣」の洋画家、故江崎寛文氏や岐阜市出身だったことから、設立当初より岐阜展が開かれている。

本展入賞作品など全国巡回60点と同支部作家の27点を展示。風景や人物、静物を描いた100号前後の大型作品が並び、同支部からは、内木健一を感ずる「示現会展岐阜展」

